

キャリアアッププログラム2020（3学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	実践 英語プレゼンテーション	
	受講者各自が自身の興味に合わせてプレゼンテーションを計画し、その内容を英語で発表します。	
受講対象者	初級程度の英語力（またはそれ以上）をお持ちの方で英語のプレゼンテーションにチャレンジしたい方（例：今後仕事で英語のプレゼンテーションをしなければならないビジネスパーソン、海外の人に向けて英語で広島魅力を発信したい一般の方、児童、生徒に英語でのプレゼンテーションをさせたい先生方など）	
講座概要	本プログラムは体験型学習の形式を取り、受講者には実際に英語によるプレゼンテーションを2回行ってもらいます。プレゼンテーションは、その場でのやり取りが必要な会議等とは異なり、事前に英語の準備を行い、リハーサルを行うのが普通です。本講座では、プレゼンテーションの準備をしながら必要な英語表現を学習・練習し、使えるプレゼン英語力を身に着けます。	
到達目標	幅広い場面で使える英語プレゼンテーションの定型表現を学習し、実際のプレゼンテーションで使えるようになる。	
授業計画	第1回	優れたプレゼンテーションとは/自己紹介の英語表現
	第2回	プレゼンテーション1の計画1（ストーリーとヘッドライン）
	第3回	プレゼンテーション1の計画2（視覚効果と英語表現）
	第4回	プレゼンテーション1と振り返り
	第5回	最終プレゼンテーションの準備（リハーサル）
	第6回	最終プレゼンテーションと振り返り
授業の形式	ディスカッション（演習）形式	
授業の進め方	本講座は体験型学習の形式をとり、受講者は2回の英語プレゼンテーションを計画し、実施します。プレゼンテーションの計画、実施、振り返り、次回の課題の検討といった一連のサイクルを経験しながら、プレゼンテーションに必要な英語表現を身に付けていきます。準備状況によっては、授業外にプレゼンテーションの準備をしてもらう場合があります。その場合もeメールを通じて、講師とやり取りしながら準備を進めます。	
教材などの追加負担	PCは各自でご持参ください。	
受講者へのメッセージ	パワーポイント等の視覚効果、英語表現ともに完璧さは求めません。相手にメッセージが伝わる魅力的なプレゼンテーションを目指します。	
講師紹介	森谷 浩士（もりたに ひろし）教養教育部 英語科講師 1972年、鳥取県出身。神田外語大学、神田外語大学大学院言語科学研究科博士前期課程修了。修士（文学）。民間英会話学校、千葉商科大学、常磐大学、島根県立大学などを経て現職。TOEIC990。	